




写真番号	⑧-7	損傷の種類	⑧ 漏水・遊離石灰	
部 材 名	主 桁	損 傷 程 度	e	
他の損傷との関係 ⑥ひびわれ				
メモ PC主桁のひびわれから著しい漏水や遊離石灰が生じている。				
写真番号	⑧-8	損傷の種類	⑧ 漏水・遊離石灰	
部 材 名	主 桁	損 傷 程 度	e	
他の損傷との関係 ⑥ひびわれ				
メモ PC主桁のシーすに沿ったひびわれから著しい漏水や遊離石灰が生じている。				
写真番号	⑧-9	損傷の種類	⑧ 漏水・遊離石灰	
部 材 名	主 桁	損 傷 程 度	e	
他の損傷との関係				
メモ PC床版橋の間詰め部から著しい遊離石灰が生じている。				

⑨ 抜け落ち

写真番号	⑨-1	損傷の種類	⑨ 抜け落ち	
部 材 名	床 版	損 傷 程 度	e	
他の損傷との関係				
メモ RC床版コンクリート塊が抜け落ちている。				

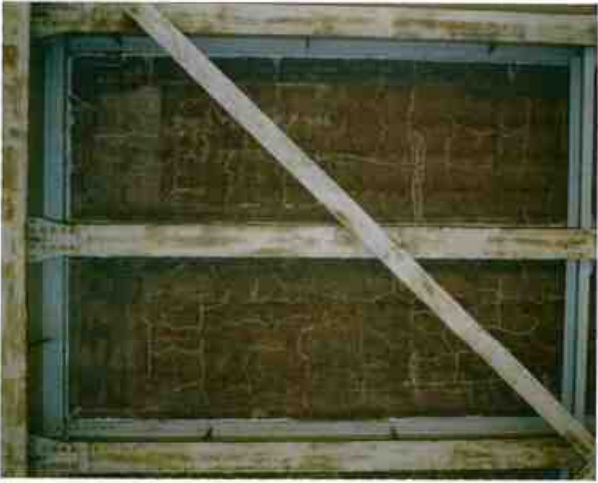
⑩ コンクリート補強材の損傷

写真番号	⑩-1	損傷の種類	⑩コンクリート補強材の損傷	分類1: 鋼板
部 材 名	床 版	損 傷 程 度	c	
他の損傷との関係				
メモ RC床版の補強鋼板の接合部から漏水、錆が見られるが、うきは生じていない。				
写真番号	⑩-2	損傷の種類	⑩コンクリート補強材の損傷	分類1: 鋼板
部 材 名	床 版	損 傷 程 度	c	
他の損傷との関係				
メモ RC床版の補強鋼板に錆、漏水が見られるが、うきは生じていない。				
写真番号	⑩-3	損傷の種類	⑩コンクリート補強材の損傷	分類1: 鋼板
部 材 名	床 版	損 傷 程 度	c	
他の損傷との関係				
メモ RC床版の補強鋼板に漏水が見られ、鋼板全体に錆が発生しているが、うきは生じていない。				

写真番号	⑩-4	損傷の種類	⑩コンクリート補強材の損傷	分類1:鋼板
部 材 名	主 桁	損 傷 程 度	c	
他の損傷との関係				
メモ RC主桁の補強鋼板接合部から漏水、錆が見られるが、うきは発生していない。				
写真番号	⑩-5	損傷の種類	⑩コンクリート補強材の損傷	分類1:鋼板
部 材 名	主 桁	損 傷 程 度	e	
他の損傷との関係				
メモ RC主桁の補強鋼板に著しいうきが発生している。				
写真番号	⑩-6	損傷の種類	⑩コンクリート補強材の損傷	分類4:塗装
部 材 名	横 桁	損 傷 程 度	e	
他の損傷との関係				
メモ PC横桁を被覆している塗装に著しいふくれやひびわれが生じ、一部に錆汁も見られる。				

⑪ 床版ひびわれ

写真番号	⑪-1	損傷の種類	⑪ 床版ひびわれ	
部 材 名	床 版	損 傷 程 度	b	
他の損傷との関係 ⑧漏水・遊離石灰				
メモ 一方向ひびわれが主で格子状ではない。ひびわれ間隔は0.5m程度であり、ひびわれ幅は0.1mm以下が主である(ヘアークラックもチヨキソグしている)。				
写真番号	⑪-2	損傷の種類	⑪ 床版ひびわれ	
部 材 名	床 版	損 傷 程 度	b	
他の損傷との関係 ⑧漏水・遊離石灰				
メモ 一方向ひびわれが主である。ひびわれ間隔は1.0～0.5m程度、ひびわれ幅は0.1mm以下が主で一部に0.1mm以上も存在する。				
写真番号	⑪-3	損傷の種類	⑪ 床版ひびわれ	
部 材 名	床 版	損 傷 程 度	c	
他の損傷との関係 ⑧漏水・遊離石灰				
メモ 格子状直前のひびわれが生じている。ひびわれ間隔は0.5m程度、ひびわれ幅は0.2mm以下が主であり、一部に0.2mm以上も存在する。				

写真番号	⑪-4	損傷の種類	⑪ 床版ひびわれ	
部 材 名	床 版	損 傷 程 度	c	
他の損傷との関係 ⑧漏水・遊離石灰				
メモ 格子状のひびわれ になってきている。 ひびわれ間隔は 0.5m 程度、ひびわ れ幅は0.2mm 以下 が主であり、一部 に0.2mm 以上も存 在する(チョーキン グしている)。				
写真番号	⑪-5	損傷の種類	⑪ 床版ひびわれ	
部 材 名	床 版	損 傷 程 度	d	
他の損傷との関係 ⑧漏水・遊離石灰				
メモ 格子状のひびわれ である。ひびわれ 間隔は 0.5～0.2m であり、ひびわれ 幅は0.2mm 以上が 目立つ(チョーキン グしている)。				
写真番号	⑪-6	損傷の種類	⑪ 床版ひびわれ	
部 材 名	床 版	損 傷 程 度	d	
他の損傷との関係 ⑧漏水・遊離石灰				
メモ 格子状のひびわれ が生じている。ひ びわれ間隔は0.5 ～0.2m、ひびわれ 幅は0.2mm 以上が 目立ち部分的な角 落ちも見られる。				

⑫ うき

写真番号	⑫-1	損傷の種類	⑫ うき	
部 材 名	主 桁	損 傷 程 度	e	
他の損傷との関係 ⑦剥離・鉄筋露出				
メモ PC主桁の側面に うきが見られる。				
写真番号	⑫-2	損傷の種類	⑫ うき	
部 材 名	床 版	損 傷 程 度	e	
他の損傷との関係 ⑦剥離・鉄筋露出				
メモ RC床版の下面に うきが見られる。				
写真番号	⑫-3	損傷の種類	⑫ うき	
部 材 名	沓座モルタル	損 傷 程 度	e	
他の損傷との関係 ②3 変形・欠損				
メモ 沓座モルタルにう きが発生している。				

4. その他の損傷

⑬ 遊間の異常

写真番号	⑬-1	損傷の種類	⑬ 遊間の異常	
部 材 名	伸縮装置	損 傷 程 度	e	
他の損傷との関係 ②⑤ 沈下・移動・傾斜 (下部工、支承)				
メモ くしの歯が完全に 接触している。 主桁に軸力が作用 している疑いがある。				
写真番号	⑬-2	損傷の種類	⑬ 遊間の異常	
部 材 名	伸縮装置	損 傷 程 度	e	
他の損傷との関係 ②⑤ 沈下・移動・傾斜 (下部工、支承)				
メモ くしの歯が完全に 離れている。				
写真番号	⑬-3	損傷の種類	⑬ 遊間の異常	
部 材 名	伸縮装置	損 傷 程 度	e	
他の損傷との関係 ②③ 変形・欠損 (地覆)				
メモ 地覆同士が接触し、地覆コンクリートの一部が圧壊している。				

写真番号	⑬-4	損傷の種類	⑬ 遊間の異常	
部 材 名	伸縮装置	損 傷 程 度	e	
<div> <div> <p>他の損傷との関係 ②⑤ 沈下・移動・傾斜 (下部工、支承)</p> </div> <div>  </div> </div>				
<div> <div> <p>メモ 桁とパラペットが接触している。 主桁に軸力が作用している疑いがある。</p> </div> </div>				
写真番号	⑬-5	損傷の種類	⑬ 遊間の異常	
部 材 名	支承本体	損 傷 程 度	e	
<div> <div> <p>他の損傷との関係 ⑬ 支承の機能障害 ②⑤ 沈下・移動・傾斜 (橋台)</p> </div> <div>  </div> </div>				
<div> <div> <p>メモ 支承の移動状態に著しい偏りが生じている。 主桁とパラペットが接触している。主桁に軸力が作用している疑いがある</p> </div> </div>				
写真番号	⑬-6	損傷の種類	⑬ 遊間の異常	
部 材 名	落橋防止システム	損 傷 程 度	e	
<div> <div> <p>他の損傷との関係</p> </div> <div>  </div> </div>				
<div> <div> <p>メモ 落橋防止装置の移動状態に偏りがある。 連結板が湾曲している。</p> </div> </div>				

⑭ 路面の凹凸

写真番号	⑭-1	損傷の種類	⑭ 路面の凹凸	
部 材 名	伸縮装置	損 傷 程 度	c	
他の損傷との関係 ②⑤ 沈下・移動・傾斜 (橋台、支承)				
メモ 伸縮装置の段差量 が小さい(20mm 以 下)。				
写真番号	⑭-2	損傷の種類	⑭ 路面の凹凸	
部 材 名	伸縮装置	損 傷 程 度	e	
他の損傷との関係				
メモ 伸縮装置の段差量 が大きい(20mm 以 上)。				
写真番号	⑭-3	損傷の種類	⑭ 路面の凹凸	
部 材 名	舗 装	損 傷 程 度	e	
他の損傷との関係				
メモ 伸縮装置前後の舗 装が大きくえぐられ 段差が生じている (20 mm 以上)。				

⑮ 舗装の異常

写真番号	⑮-1	損傷の種類	⑮ 舗装の異常	
部 材 名	舗 装	損 傷 程 度	e	
他の損傷との関係 ②亀裂(鋼床版) ⑪床版ひびわれ (RC床版)				
メモ 亀甲状のひびわれが生じており、ひびわれ幅が 5mm 以上である。				
写真番号	⑮-2	損傷の種類	⑮ 舗装の異常	
部 材 名	舗 装	損 傷 程 度	e	
他の損傷との関係 ②亀裂(鋼床版) ⑪床版ひびわれ (RC床版)				
メモ 舗装のひびわれ幅が 5mm 以上である。				

⑩ 支承の機能障害

写真番号	⑩-1	損傷の種類	⑩ 支承の機能障害	
部 材 名	支承本体	損 傷 程 度	e	
他の損傷との関係				
メモ ローラー支承のローラーが脱落している。 荷重支持、変位追従機能が損なわれている。				
写真番号	⑩-2	損傷の種類	⑩ 支承の機能障害	
部 材 名	支承本体	損 傷 程 度	e	
他の損傷との関係				
メモ ロッカー支承のロッカー部分が転倒している。 荷重支持、変位追従機能が損なわれている。				
写真番号	⑩-3	損傷の種類	⑩ 支承の機能障害	
部 材 名	支承本体	損 傷 程 度	e	
他の損傷との関係				
メモ ゲルバー部の可動支承が片側に寄っている。 変位追従機能が損なわれている。				

写真番号	⑬-4	損傷の種類	⑬ 支承の機能障害
部 材 名	支承本体	損 傷 程 度	e
他の損傷との関係 ①腐食			
メモ 支承全体に著しい錆が発生しており、支承の機能が損なわれている。			

写真番号	⑬-5	損傷の種類	⑬ 支承の機能障害
部 材 名	支承本体	損 傷 程 度	e
他の損傷との関係			
メモ ゴムが片方に寄った状態であり、変位追従機能など支承の機能が損なわれている。			

⑪ その他

写真番号	⑪-1	損傷の種類	⑪ その他	分類1:不法占拠
部 材 名	橋脚壁部	損 傷 程 度	e	
他の損傷との関係				
メモ 橋脚全面に不法占拠の小屋が建てられている。				
写真番号	⑪-2	損傷の種類	⑪ その他	分類2 : 落書き
部 材 名	橋脚壁部	損 傷 程 度	e	
他の損傷との関係				
メモ 橋脚全面に落書きされている。				
写真番号	⑪-3	損傷の種類	⑪ その他	分類3:鳥のふん害
部 材 名	主構トラス	損 傷 程 度	e	
他の損傷との関係				
メモ 主構トラス下弦材のハンドホールに鳥の巣が作られている。				